

特別賞(アーバンリフレッシュ賞)

大滝上町線シンボルロード整備事業

(表彰対象者：神奈川県土木部横須賀土木事務所)

表彰の理由

事業前の本路線は狭い歩道空間に電柱類が林立しているうえに、暗くて古いアーケードが都市景観を著しく損っていた。この路線を、事業の実施によって、横須賀を代表する顔として、統一感があり、落ち着いた風格のある道路空間として変貌させたことなどが評価された。

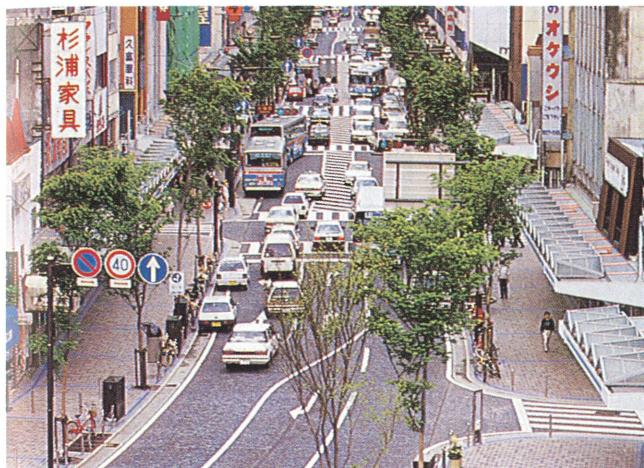
事業のあらまし

横須賀随一のにぎわいがあり、商店街・業務街の骨格ともなっているメインストリート“横須賀中央大通り”を都市横須賀を代表する象徴空間としてふさわしい“横須賀シンボルロード”として整備し、より充実した文化や商業・業務の拠点となるまちづくりを誘導することを目的として事業推進が行われた。当該事業は、横須賀の未来を担う中心市街地の都市整備計画の先導役として、キャブシステム事業・シンボルロード事業があわせて実施された。

- 延長：483m
- 幅員：22m
- 事業費：1,601百万円
- 事業実施期間：昭和62年8月～平成元年3月



ギャラリーボード／横須賀の観光用パネルが入っている。



全景①／高木植栽は通りをはさみ、千鳥に配置されている。



ブロンズ像／毎年恒例のイベント“ヨコスカジャズドリームス”に因んで5体の等身大のジャズマンのブロンズ像が設置されている。



信号共架型照明／道路景観向上のため、地中化工事とあわせて、照明信号、規制標識等の柱類を一本化し、地上施設の整流統合を行なっている。柱の足もとにステンレスリングを採用したり、大きな張紙防止シートを巻きつける等の工夫も行ない、シンプルでおしゃれな照明となっている。



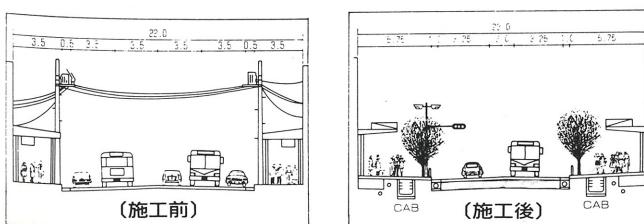
夜の街角広場／ガス灯の光が独特的の雰囲気をつくり出す。



全景②／歩道上のフラーーポットは商店街の自主管理である。



車道特殊舗装(改良明色舗装)／2種類のカラーチップ骨材を舗装表面に機械を使って敷きならべ、特定の色彩を出すという初の試みを行なっている。アスファルト合材も全く新しく開発し、使用した。いわば個性的なみちづくりに合わせたオーダーメードの舗装である。



事業遂行上の工夫

- ①面的な計画である横須賀市中心市街地整備計画の中で、“横須賀シンボルロード”を核プロジェクトとして位置づけ進められたこと。
- ②計画段階から事業費負担に至るまで、地元商店街や企業者の協力を得ながら総合的に実施されたこと。
- ③商店街・自治会と行政との間の「美化協定」や5商店街による「まちづくり協定」が締結されたこと。